

平成18年3月期 第1四半期財務業績の概況 (非連結)

平成17年 7月21日

上場会社名 大丸エナウイン株式会社

(コード番号 9818 東証・大証第二部)

(URL http://www.gs-daimaru.co.jp)

問合せ先 代表者役職 取締役社長

氏名 伊藤 吉朝

責任者役職 専務取締役 管理本部長

氏名 竹川 卯三郎

TEL:(06)-6685-5106

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

税金費用の計算等については、一部簡便的な方法を採用しております。

最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

2. 平成18年3月期第1四半期財務業績の概況 (平成17年4月1日～平成17年6月30日)

(1) 経営成績の進捗状況

(単位 百万円 未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	3,649	(6.4)	149	(14.6)	160	(14.3)	73	(17.7)
17年3月期第1四半期	3,428	(5.6)	174	(23.0)	187	(22.2)	88	(32.7)
(参考)17年3月期	14,742	(2.8)	384	(20.4)	431	(19.6)	161	(19.9)

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第1四半期	9	11		
17年3月期第1四半期	11	08		
(参考)17年3月期	17	43		

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期のわが国経済は、企業収益の改善や設備投資の増加を背景に景気は底堅く推移し、個人消費に明るさの兆しが見られる反面、原油価格の高止まりや米中をはじめとする海外景気の行方などの不安材料もあり、穏やかな回復に留まりました。

このような状況下におきまして、当社の売上高は前年同期間比221百万円(6.4%)の増収となりました。

ぼっぼガス事業部は、家庭用・業務用による数量増加があり7.3%の増収となり、エネルギー事業部においてもLPガス卸売単価上昇により6.1%増加いたしました。

売上総利益はLPガス仕入価格上昇の影響で売上原価が10.0%上回り9百万円(0.8%)の増益に止まりました。一方、販売費及び一般管理費において営業権償却や備品消耗品費、保安費等の増加が大きく、営業利益は前年同期比25百万円(14.6%)減益の149百万円となりました。

営業外収益12百万円、営業外費用1百万円を加減算した経常利益は、前年同期比26百万円(14.3%)減益の160百万円となり、特別損失にて投資不動産の減損処理を12百万円実行いたしましたので、四半期純利益は前年同期比15百万円(17.7%)減益の73百万円の計上に止まりました。

② 財政状態の変動状況

(単位 百万円 未満切捨)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	9,845	6,839	69.5	851 47
17年3月期第1四半期	9,844	6,893	70.0	858 15
(参考)17年3月期	10,063	6,830	67.9	847 70

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期の財政状態は前会計年度末と比較して総資産は218百万円減少、株主資本は9百万円増加し、株主資本比率は1.5%改善しました。

総資産の減少の主なものは、現金及び預金の増加107百万円、商品の増加58百万円、無形固定資産の増加100百万円に対して、売掛金の減少337百万円、減価償却費による固定資産の減少55百万円であります。

負債の部の減少の主なものは、買掛金の減少190百万円、未払法人税等の減少92百万円、支払手形の減少27百万円に対して、短期借入金の増加110百万円であります。

③ キャッシュ・フローの状況

(単位 百万円 未満切捨)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	216	180	71	1,608
17年3月期第1四半期	158	198	69	1,435
(参考)17年3月期	938	754	88	1,501

[キャッシュ・フローの状況に関する定性的情報等]

現金及び現金同等物は前会計年度末に比べ107百万円増加しました。

・営業活動によるキャッシュ・フローは、216百万円の資金の増加となりました。これは売上債権の減少額389百万円、税引前四半期純利益148百万円、営業権償却135百万円等による増加と仕入債務の減少額217百万円、法人税等の支払額165百万円等の減少によるものであります。

・投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出24百万円と無形固定資産の取得による支出152百万円がありましたので、180百万円の資金が減少しました。

・財務活動によるキャッシュ・フローは、納税賞与資金として150百万円の短期借入を実行し、40百万円の返済および中間配当金の支払38百万円を実施しましたので、71百万円の資金の増加となりました。

3. 平成18年3月期の業績予想 (平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(単位 百万円 未満切捨)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	6,900	135	50	6 22
通期	15,300	500	236	26 89

[業績予想に関する定性的情報等]

平成17年5月17日発表の中間期及び通期の業績予想に変更はありません。

以 上

(要約)第1四半期貸借対照表

(単位 百万円 未満切捨)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率 %	金 額
(資産の部)					
流 動 資 産	4,573	4,489	83	1.9	4,799
現金及び預金	1,651	1,481	171		1,544
受取手形	656	674	18		708
売掛金	1,614	1,605	9		1,951
商品	344	258	86		286
繰延税金資産	82	75	7		81
その他	231	399	168		236
貸倒引当金	8	6	1		8
固 定 資 産	5,272	5,354	82	1.5	5,263
有形固定資産	3,240	3,181	59	1.9	3,295
無形固定資産	1,514	1,642	128	7.8	1,414
投資その他の資産	517	530	13	3.2	554
投資その他の資産	543	548			580
貸倒引当金	26	18			26
資 産 の 部 合 計	9,845	9,844	1	0.0	10,063
(負債の部)					
流 動 負 債	2,581	2,559	22	0.9	2,797
支払手形	826	848	22		853
買掛金	1,152	1,076	76		1,342
短期借入金	110	110	-		-
未払法人税等	78	99	21		170
その他	413	424	11		430
固 定 負 債	421	391	30	7.7	435
役員退職慰労引当金	230	213	17		225
退職給付引当金	-	102	102		-
長期未払金	114	-	114		114
その他	76	75	1		94
負 債 の 部 合 計	3,003	2,950	53	1.8	3,232
(資本の部)					
資 本 金	870	870	-		870
資 本 剰 余 金	1,185	1,185	-		1,185
利 益 剰 余 金	4,697	4,762	65		4,689
利益準備金	161	161			161
任意積立金	4,256	4,209			4,209
四半期(当期)未処分利益	280	390			319
其他有価証券評価差額金	94	85	9		93
自 己 株 式	9	9	0		9
資 本 の 部 合 計	6,839	6,893	54	0.8	6,830
負 債 及 び 資 本 の 部 合 計	9,845	9,844	1	0.0	10,063

(要約)第1四半期損益計算書

(単位 百万円 未満切捨)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	増 減		(参 考) 平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額	増 減 率	金 額
売 上 高	3,649	3,428	221	6.4	14,742
売 上 原 価	2,324	2,113	211	10.0	9,603
売 上 総 利 益	1,325	1,315	9	0.8	5,138
販売費及び一般管理費	1,176	1,140	35	3.1	4,753
営 業 利 益	149	174	25	14.6	384
営 業 外 収 益	12	14	1	9.6	53
受取利息・配当金	(2)	(4)			(5)
仕入割引	(2)	(1)			(8)
受取賃貸料	(4)	(4)			(17)
その他の	(3)	(4)			(21)
営 業 外 費 用	1	1	0	0.8	6
支払利息	(0)	(0)			(1)
売上割引	(0)	(0)			(2)
その他の	(0)	(0)			(2)
経 常 利 益	160	187	26	14.3	431
特 別 利 益	0	1	1		49
特 別 損 失	13	1	11		143
税引前四半期(当期)純利益	148	187	39	21.1	337
法人税、住民税及び事業税	73	97	24		182
法人税等調整額	1	2	1		6
四半期(当期)純利益	73	88	15	17.7	161

(要約)第1四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円 未満切捨)

	当 四 半 期 (平成18年3月期 第 1四半期)	前 年 同 四 半 期 (平成17年3月期 第 1四半期)	(参考) 平成17年3月期
区 分	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税引前四半期(当期)純利益	148	187	337
2. 減 価 償 却 費	92	94	385
3. 営 業 権 償 却	135	119	503
4. 役員退職給与引当金の増加額	5	6	19
5. 退職給付引当金の減少額	-	2	105
6. 長期未払金の増減額	0	-	114
7. 受取利息及び受取配当金	0	4	5
8. 支 払 利 息	0	0	1
9. 固 定 資 産 売 却 益	0	1	8
10. 固 定 資 産 除 売 却 損	13	1	14
11. 売 上 債 権 の 増 減 額	389	311	67
12. た な 卸 資 産 の 増 減 額	58	45	72
13. 仕 入 債 務 の 増 減 額	217	247	23
14. 役 員 賞 与 の 支 払 額	21	21	21
15. そ の 他	104	90	20
小 計	381	308	1,096
16. 利息及び配当金の受取額	0	4	5
17. 利息の支払額	0	0	1
18. 法人税等の支払額	165	154	162
営業活動によるキャッシュ・フロー	216	158	938
投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 定期預金の純減少額	-	-	3
2. 有形固定資産の取得による支出	24	66	380
3. 有形固定資産の売却による収入	0	1	24
4. 無形固定資産の取得による支出	152	134	400
5. 投資有価証券の取得による支出	-	-	5
6. 貸付けによる支出	-	-	2
7. 貸付金の回収による収入	0	1	4
8. 出資金の増加額	2	-	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	180	198	754
財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 短期借入れによる収入	150	150	400
2. 短期借入金の返済による支出	40	40	400
3. 配当金の支払額	38	40	88
4. 自己株式の純増加額	-	-	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	71	69	88
現金及び現金同等物の増加額	107	29	95
現金及び現金同等物の期首残高	1,501	1,405	1,405
現金及び現金同等物の期末残高	1,608	1,435	1,501

第1四半期事業部別売上高

(単位 百万円 未満切捨)

事業区分	当 四 半 期 (平成18年3月期 第1四半期)		前 年 同 四 半 期 (平成17年3月期 第1四半期)		(参 考) 平成17年3月期			
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比		
ぼっぼガス事業部		%		%		%		
	1,017	27.9	948	27.7	3,887	26.4		
計	1,017	27.9	948	27.7	3,887	26.4		
エネルギー事業部	エネルギー・住設部	エネルギー	1,547	42.4	1,322	38.6	6,111	41.4
		住宅設備	712	19.5	773	22.5	3,355	22.8
		小計	2,260	61.9	2,096	61.1	9,466	64.2
	アクア推進部	21	0.6					
	医療・産業ガス部	医療ガス	80	2.2	79	2.3	308	2.1
		産業ガス・機材	269	7.4	304	8.9	1,079	7.3
		小計	349	9.6	384	11.2	1,387	9.4
	計	2,632	72.1	2,480	72.3	10,854	73.6	
	合 計	3,649	100.0	3,428	100.0	14,742	100.0	